

平成26年度 ICT利用による教育改善研究発表会

発表一覧(46件)

*研究発表者名は発表代表者名を掲載しています。

(敬称略)

分野	時間	発表番号	分野	発表題目	研究発表者	大学名
A 人文学・語学・社会科学・家政・教育・芸術	10:00	A-1	語学	英語集中コースにおけるCriterion(自動採点・分析ソフト)の効果的な活用方法	津田 信男	甲南大学
	10:20	A-2	語学	中国語文法をドラスティックにデザインするICT利用による体験型音楽語学教材の開発とその教育効果	山田 留里子	長崎外国語大学
	10:40	A-3	語学	Moodleを用いた事後学修を伴うスペイン語初級授業について	結城 健太郎	東海大学
	11:00			休憩		
	11:10	A-4	語学	e-Learningシステムを利用した初修外国語教育(独・仏・中)の成果と展開	柳 武司	日本大学
	11:30	A-5	語学	Moodleを用いた反転型個別化日本語教育の試み	平澤 洋一	東京理科大学
	11:50	A-6	語学	韓国語学修における相互交流講義の実践	西村 靖史	別府大学
	12:10			休憩		
	13:10	A-7	人文	e-mailとテレビ会議システムを利用した長期英語圏留学における生活及び学習支援授業の実践	飯田 毅	同志社女子大学
	13:30	A-8	人文	LTD(話し合い学習)の活用と双方向授業の展開による読解力・解釈力向上の試み	山中 正樹	創価大学
	13:50	A-9	芸術	音楽系大学通信教育におけるICTを活用した視点拡大型自己探究コロキウム導入による学習効果	泉川 秀文	大阪芸術大学
	14:10			休憩		
	14:20	A-10	家政	地域と連携したICTを導入した実習授業への展開	白尾 美佳	実践女子短期大学
	14:40	A-11	教育	タブレット端末および電子ホワイトボードを活用した器械運動	水島 宏一	東京学芸大学
	15:00	A-12			発表中止	
	15:20				休憩	
15:30	A-13	社会科学	ICT利用による授業時間外教育サポートの成果と今後の課題	三田 知実	立教大学	
15:50	A-15	社会科学	学生のスマートフォン利用を前提とした双方向重視の講義の有効性に関する研究	小泉 真人	東海大学	
16:10	A-16	社会科学	統計基礎学修のためのブレンディッドラーニングの取り組み	小泉 大城	青山学院大学	
B 理学・医療・工学・その他	10:00	B-1	理学	Webアンケートシステムを用いた授業支援と効果測定について	戸塚 英臣	日本大学
	10:20	B-2	理学	ICT利用の授業外学習と参加者間の相互作用を重視した文系向け物理学授業の試み	栗田 和好	立教大学
	10:40	B-3	理学	全学統一のeラーニング環境による教育改善	ジェンキンス アダム	静岡理工科大学
	11:00			休憩		
	11:10	B-4	理学	自発的能動学習を涵養するためのブレンディッド・ラーニング	木村 隆良	近畿大学
	11:30	B-5	医療	医用工学における音と振動を利用した双方向授業の試み	田邊 一郎	埼玉医科大学
	11:50	B-6	医療	薬学部におけるPBLを用いた症例提示による薬物治療の習得と医療従事者としての倫理観の醸成	鈴木 孝	日本大学
	12:10			休憩		
	13:10	B-7	医療	小児科講義におけるクlickカー(レスポンスカード)を利用したTBLの実際	杉本 圭相	近畿大学
	13:30	B-8	医療	初年次におけるICTを用いた学生主体の学習体制への取り組み	三澤 麻衣子	日本大学
	13:50	B-9	医療	知識型学習内容(患者問題解決能力)におけるICTを活用したPBL,TBL形式教育の効果	小竹 武	近畿大学
	14:10			休憩		
	14:20	B-10	医療	成績不振学生の基礎知識を補強するための自己学習支援システムの構築とその活用	飯田 耕太郎	名城大学
	14:40	B-11	医療	アクティブラーニングにおける学習効果の視覚化と教育改善への取り組み	二瓶 裕之	北海道医療大学
	15:00	B-12	工学	ICT利用によるプレゼンテーション報告会の取り組み～学習活動「協調学習、相互評価、VOD」の実践～	亀田 真澄	山口東京理科大学
	15:20			休憩		
	15:30	B-13	工学	グループウェアによる実践的なプロジェクト管理を適用した組込み分野の教育プログラム	松原 裕之	福岡工業大学
15:50	B-14	その他	学修成果の蓄積とパフォーマンス評価を実現した学修システム群の構築	芦原 直哉	大手前大学	
16:10	B-15	その他	提出課題管理ソフトとコピペ判定ソフトの組み合わせによるレポート・卒業論文等の指導	浜田 太郎	近畿大学	
16:30	B-16	その他	データベース演習における演習支援システムの開発と適用	大木 優	近畿大学	
16:50	B-17			発表中止		
C 情報基礎・情報専門・初年次	10:00	C-1	情報基礎	知識移転型授業におけるスマートフォンを用いたソーシャルラーニング実験と考察	春木 良且	フェリス学院大学
	10:20	C-2	情報基礎	コラボレーションサイトを活用した双方向的教育と協働学習の評価	飯沼 瑞徳	東京工科大学
	10:40	C-3	情報基礎	ムービー教材による技能教育の効率化と学び合いによる情報倫理教育の強化	笠見 直子	桜美林大学
	11:00			休憩		
	11:10	C-4	情報基礎	ソフトウェア開発技術者のためのアンプラグドコンピュータサイエンスの活用	松浦 佐江子	芝浦工業大学
	11:30	C-5	初年次	PBLにおけるICTを活用した形成的評価のデザイン	湯浅 且敏	青山学院大学
	11:50	C-6	初年次	ライティング科目でのLMS活用を通じた教育改善の試み～ラーニング・コミュニティ形成の観点から～	内田 啓太郎	関西学院大学
	12:10			休憩		
	13:10	C-7	情報基礎	導入教育におけるタブレット端末を活用した全学反転授業～事前ビデオ視聴とリアルタイム評価による効果～	小松 泰信	大阪女学院大学
	13:30	C-8	情報基礎	自修時間を支援するユビキタスな学習環境～授業外でのプログラミング学習の支援と評価～	旭 健作	名城大学
	13:50	C-9	情報基礎	「教えない」という教育法を用いたプログラミング授業の試みと成果について	田中 真	東海大学
	14:10			休憩		
	14:20	C-10	情報基礎	卒業・研究論文作成のための学生の自発的動機づけを引き出す工夫	花岡 照明	跡見学園女子大学
	14:40	C-11	情報基礎	ICT技術を活用した初年時数学教育の一取り組み	松田 健	静岡理工科大学
	15:00	C-12	情報基礎	情報リテラシー科目でのPBL法によるアカデミックスキル教育の評価	水野 義之	京都女子大学
	15:20			休憩		
15:30	C-13	情報専門	視覚障がい学生のための自習可能なCUIによるネットワーク管理作業環境の構築	須藤 清一	岡山理科大学	
15:50	C-14	情報専門	ICTを用いた協働自律学習プロセスの可視化がPBL成果のクオリティ向上に及ぼす効果	木村 敦	東京電機大学	
16:10	C-15	情報専門	画像処理を用いた簡便な双方向システムの研究開発と一斉授業での実践	鎌田 洋	金沢工業大学	
16:30	C-16	情報専門	他大学とのコラボレーションによるネットワークスキル向上への取り組み	日置 慎治	帝塚山大学	